



令和5年8月10日
札幌開発建設部

令和5年8月3日から7日にかけての大雨による 氾濫発生状況（速報版第2報）をお知らせします。

札幌開発建設部では、令和5年8月3日から7日にかけての大雨による石狩川水系雨竜川の水位上昇に伴い発生した、氾濫の概況をお知らせします。

札幌開発建設部管内では、8月3日から、流域各地で激しい雨が降りました。

このため、当部が管理する雨竜川^{たどし}深川市多度志付近及び沼田町共成付近等において、氾濫が発生しましたので、その発生状況をお知らせします。

※ 本速報に記載されている数値や図表は令和5年8月9日現在の速報値であり、今後、変更となる可能性があります。

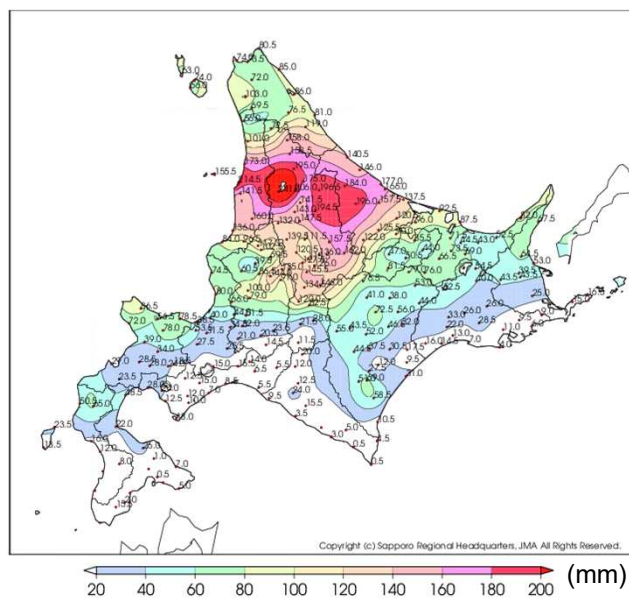
【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 札幌開発建設部
河川計画課 課長 森田 共胤 （電話番号 011-611-0329 ダイヤルイン）
河川計画課 流域治水対策専門官 宮下 綾太 （電話番号 011-611-0329 ダイヤルイン）

令和5年8月3日から7日にかけての大雨による 出水の概要(雨竜川) 【速報版_第2報】

※本速報に記載されている数値や図表は令和5年8月9日現在の速報値であり、今後、変更となる可能性があります。

国土交通省 北海道開発局
札幌開発建設部
令和5年8月10日

- 8月3日から7日にかけて、日本海からのびる前線が北海道にかかりゆっくりと南下しました。前線に向かって暖かく湿った空気が流入したため大気の状態が不安定となり、北海道地方の広い範囲で大雨となりました。上流域の雨竜郡幌加内町朱鞠内では降り始めから241mm(8/3.3:00～8/8.0:00)を観測しました^{ただし}
 - 札幌開発建設部が管理する河川では、雨竜川の多度志水位観測所において「氾濫危険水位」を超え、平成30年洪水と同規模の高い水位を記録しました。また、上流の幌加内^{ほろかない}観測所、下流の雨竜橋観測所でも「避難判断水位」を超える出水となりましたが現在は基準水位を超過している観測所はありません。
 - このため、当部が管理する雨竜川の直轄区間の一部において、堤防の無い箇所^{箇所}の氾濫や内水により、浸水面積約35ヘクタールの氾濫が発生しました(開発局調べ)。
 - そうした状況のもと、当部ではこれまで進めてきた河川整備によって出水時の水位低下を図り、氾濫被害を防止・軽減しました。
 - また、地上からの河川巡視や水位・雨量の監視を行いました。
- ※ 本速報に記載されている数値や図表は令和5年8月9日現在の速報値であり、今後、変更となる可能性があります。



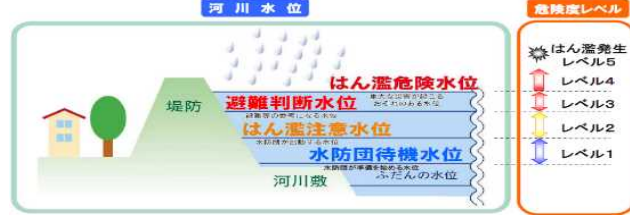
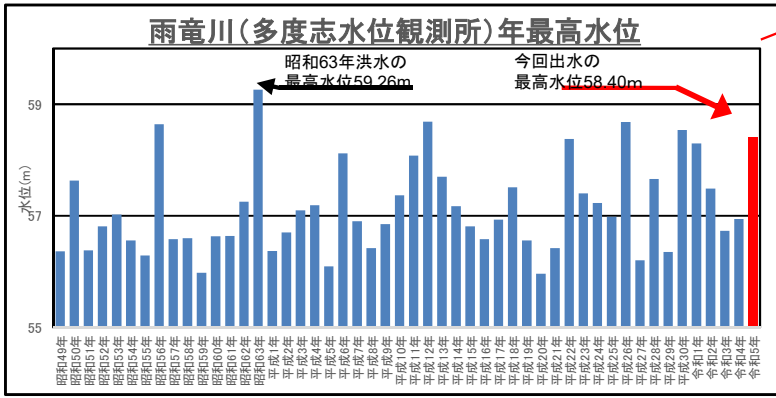
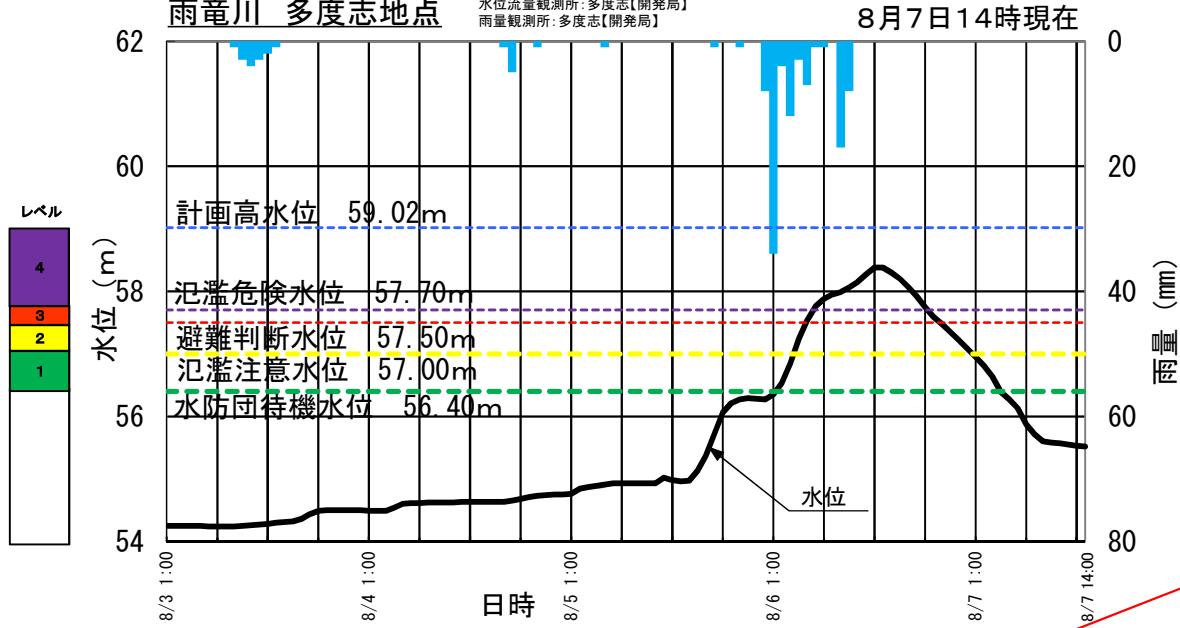
順位	地点名	読み	市町村等をまとめた地域	降水量合計 (mm)
1	朱鞠内	シマリナイ	上川北部	241.0
2	羽幌	ハホロ	留萌中部	214.5
3	西風連	ニシフクレン	上川北部	206.0
4	下川	シモカワ	上川北部	196.5
5	滝上	タキノカミ	紋別北部	196.0
6	美深	ミコカブ	上川北部	195.0
7	朝日	アサヒ	上川北部	194.5
8	西興部	ニシキョウベ	紋別北部	184.0
9	紋別	モンベツ	紋別北部	177.0
10	名寄	ナヨ	上川北部	175.0

降り始め(3日3時)から8日0時までの雨量(札幌管区气象台資料より)



○降雨の影響により、雨竜川の多度志水位観測所において「氾濫危険水位」を超え、平成30年洪水と同規模の高い水位を記録しました。また、上流の幌加内観測所、下流の雨竜橋観測所でも「避難判断水位」を超える出水となりました。

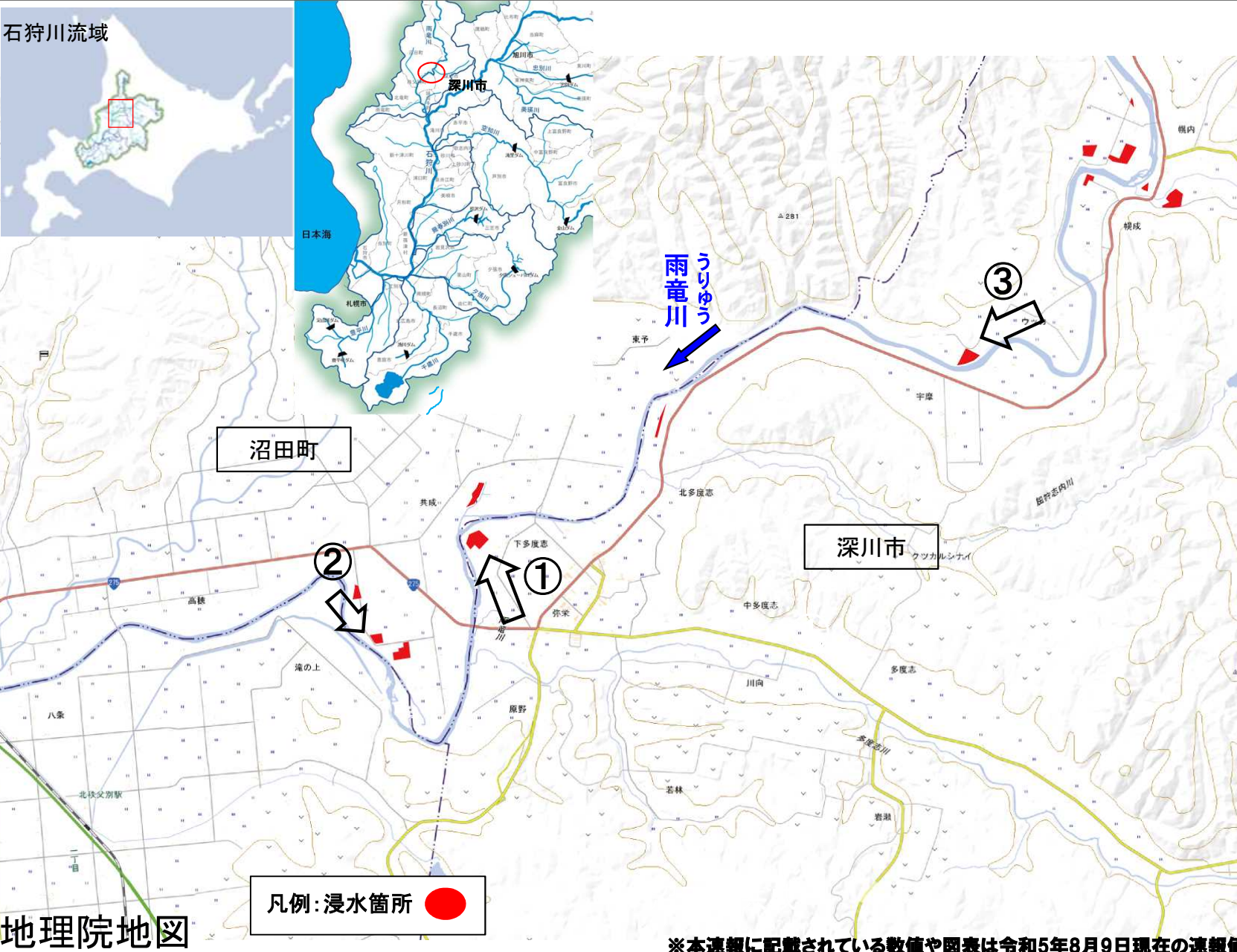
雨竜川の降雨及び水位の状況



※最高水位のデータは10分間データです。
※本速報に記載されている数値や図表は令和5年8月9日現在の速報値であり、今後、変更となる可能性があります。

深川市多度志付近及び沼田町共成付近の浸水被害状況

○雨竜川の氾濫により、多数の浸水被害が確認された深川市多度志付近及び沼田町共成付近において、約20haの浸水被害が発生しました。家屋の浸水は確認されていません。(開発局調べ)



※本速報に記載されている数値や図表は令和5年8月9日現在の速報値であり、今後、変更となる可能性があります。

○雨竜川では、『防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策』による樹木伐採により、上流の主要地点多度志(国管理区間)の水位を約0.3m低減させる効果があったと推測されます。また、現在、雨竜川上流で進めている雨竜川ダム再生事業が実施された場合、さらに水位を約0.2m低減させる効果があったと想定されます。

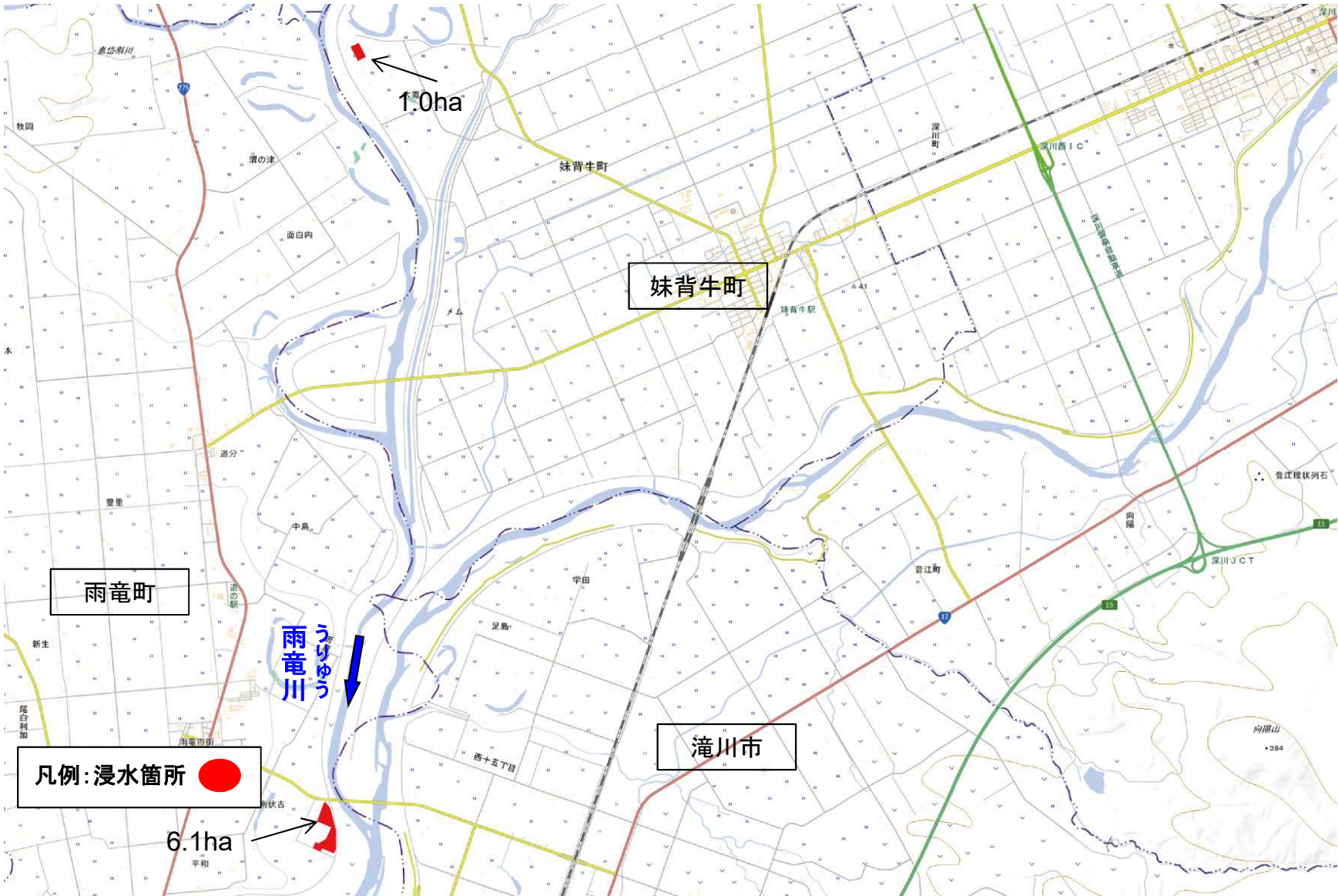
○近年、雨竜川流域では平成26年、平成28年、平成30年、令和2年と洪水が頻発しているため、令和4年8月に雨竜川河川整備計画を変更し、洪水を安全に流下させる河道掘削に加え、上流の直轄ダム再生事業を位置づけ、事業を推進しているところです。また、北海道管理区間においては雨竜川大規模特定河川事業が進められています。



※ 本資料の数値、図表等は速報値であるため、今後の調査で変わる可能性があります。

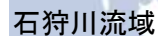
参考資料

雨竜川(直轄区間)の浸水被害状況について



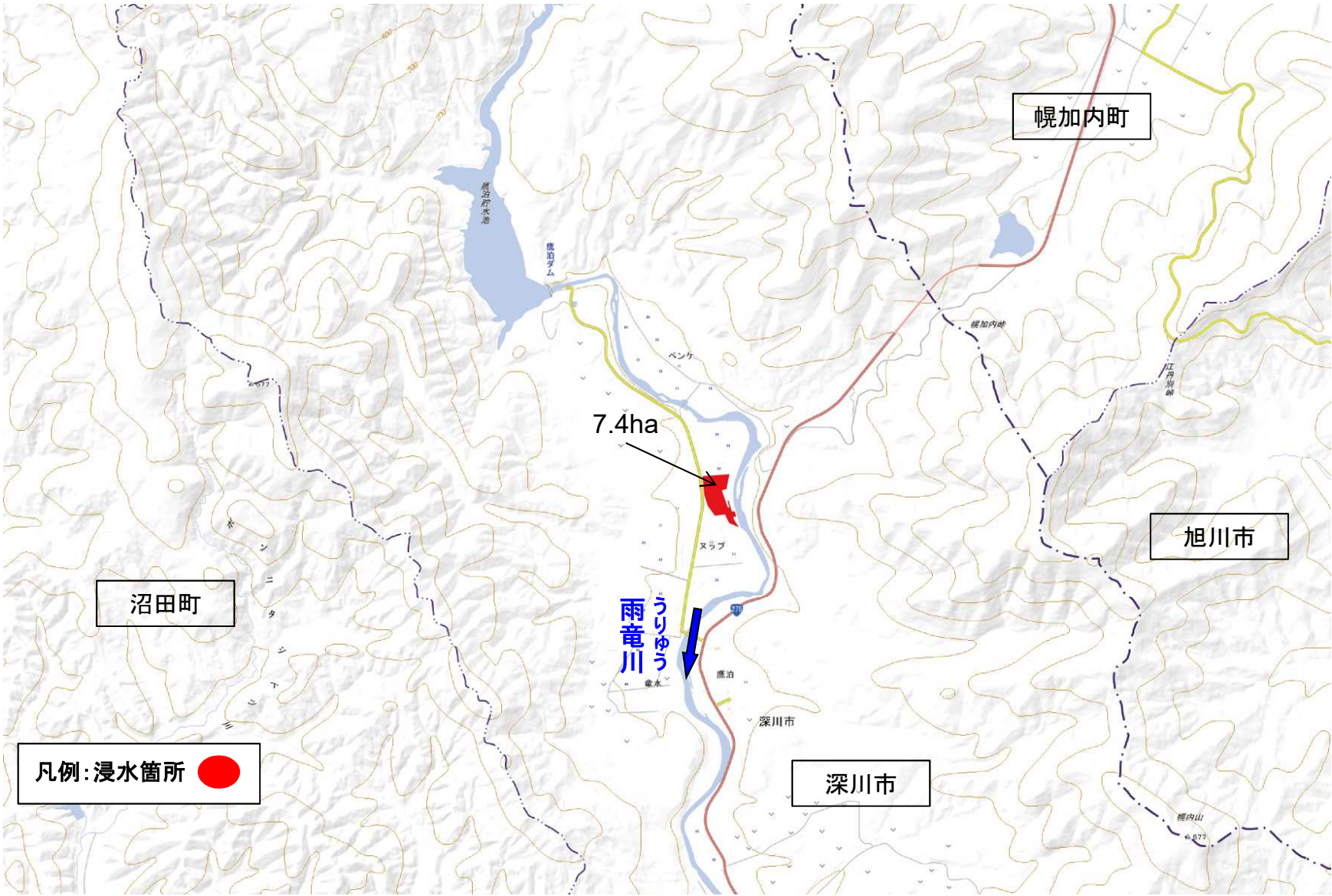
※本速報に記載されている数値や図表は令和5年8月9日現在の速報値であり、今後、変更となる可能性があります。

国土交通省



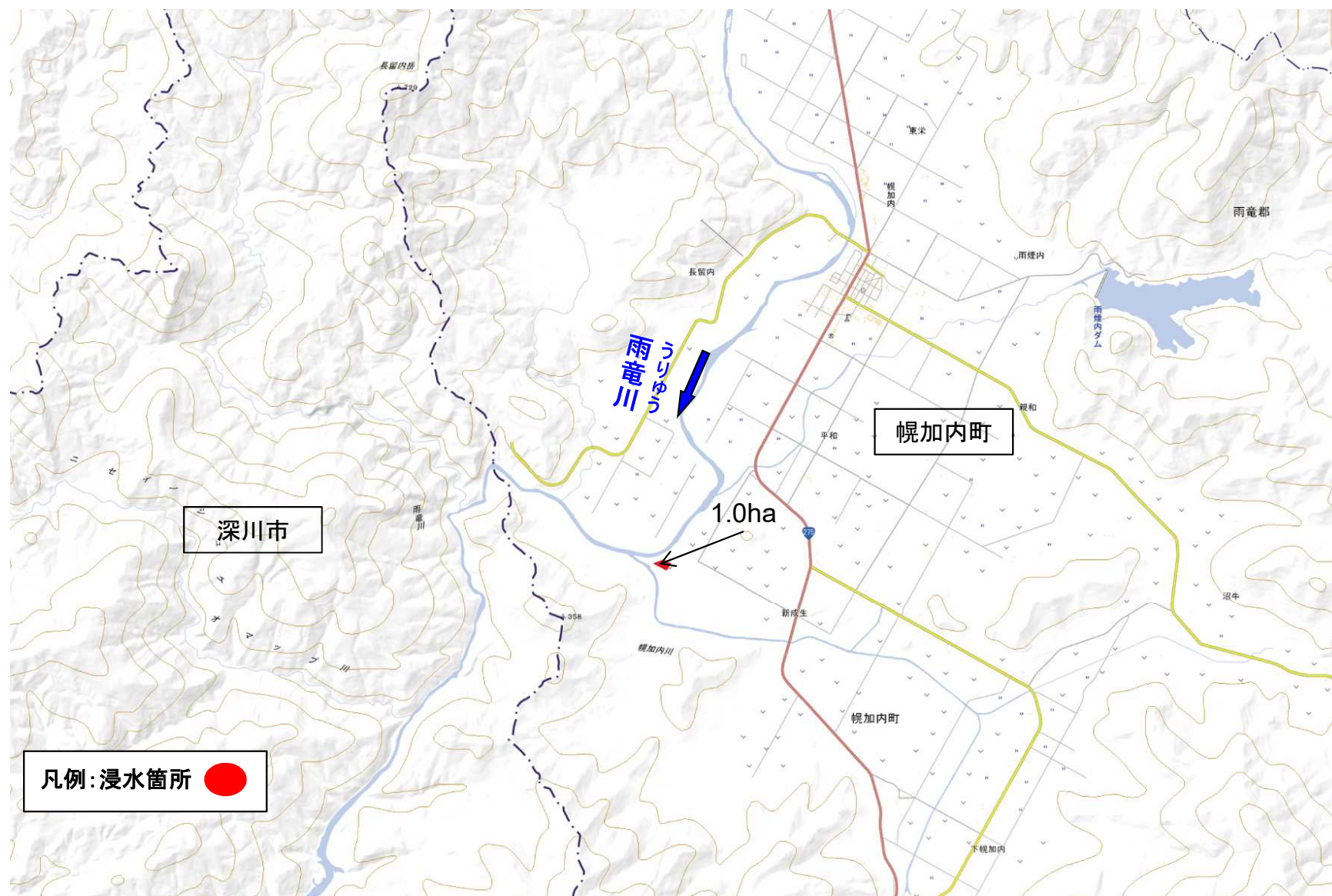
※本速報に記載されている数値や図表は令和5年8月9日現在の速報値であり、今後、変更となる可能性があります。

雨竜川(直轄区間)の浸水被害状況について



※本速報に記載されている数値や図表は令和5年8月9日現在の速報値であり、今後、変更となる可能性があります。

国土交通省



※本速報に記載されている数値や図表は令和5年8月9日現在の速報値であり、今後、変更となる可能性があります。